

反社会的勢力に対する基本方針

当代理店は、業務の適切性および健全性を確保するため、市民社会の秩序や安全に脅威を与える反社会的勢力に対して毅然とした姿勢で臨み、公共の信頼を維持し健全な経営を実現するため、次のとおり、「反社会的勢力への対応に関する基本方針」を定めています。

1 取引を含めた一切の関係遮断

取引関係（提携して融資取引を実施する場合を含む。）も含め、反社会的勢力とは、一切の関係を持ちません。

反社会的勢力に関する情報の収集に努めるとともに、取引関係の審査を行います。取引後に反社会的勢力と判明した場合には、利益供与とならないよう必要な措置を講じます。反社会的勢力による不当要求に対しては断固として拒絶します。

2 組織としての対応

反社会的勢力との関係遮断にあたっては、保険会社等と連携のうえ、組織全体として対応し、従業員の安全を確保します。

3 裏取引や資金提供の禁止

反社会的勢力による不当要求が、当代理店側の不祥事を理由とするものであっても、その事実を隠ぺいするための裏取引や資金提供は一切行いません。

4 外部専門機関との連携

反社会的勢力による不当要求に備えて、適宜、警察・暴力追放運動推進センター・弁護士等の外部の専門機関と緊密な連携関係を構築します。

5 有事における民事と刑事の法的対応

反社会的勢力による不当要求等に対しては、民事と刑事の両面から法的対応を行います。